

読者の皆さんから届いたお便りなどを紹介します

令和4年度 市民提案型事業

市では毎年、地域の課題解決や活性化のために実施される公益性のある事業に対して、補助金を交付しています。

今年度の市民提案型事業は、次の9事業です。

問い合わせ 人権・まちづくり課国際・交流推進係 (☎ 0866-92-8242)

無人駅を活用した誰でもポップアップストア事業
(合同会社縁社屋)
井原線総社駅の駅長室を販売店舗にリニューアルし、レンタルする事業を行う。人気店の出張出店を誘致することで、駅や周辺地域の活性化を図る。

GO! GO! ゴーグラ! ~菊池邸の郷蔵で、観て、聴いて、おしゃべりしよう!~
(山田プロジェクト実行委員会)
山田地区の歴史的家屋・菊池邸の郷蔵を修繕・整備。ミニコンサートや茶話会を開催するほか、地域の歴史などを伝える展示を行う。

備中神楽 ども神楽
(備中神楽 総社社中 ども神楽育成会)
国指定重要無形民俗文化財である備中神楽の継承と次世代育成のため、ども神楽の育成を行う。衣装・道具の整備を行い、岡山県国際交流センターなどで発表会を開催する。

なっ茶ん家改修事業
(なっ茶ん家運営実行委員会)
築100年以上の古民家・なっ茶ん家の内装を改修して利便性や衛生面の向上を図る。手作りマルシェ・なっちゃん市の開催や食堂の運営などを行い、地域の交流の場として活用する。

地域交流拠点「みなぎの里 大国屋」の運営
(美袋駅前活性化委員会)
飲食スペースの営業や地元産野菜などの販売、移動販売の誘致を行い、住民や地域を訪れた人の交流促進を図る。

高滝山登山会、トレイルラン大会
(総社トレイルラン実行委員会)
高滝山トレイルラン大会開催に伴い、登山ルートの整備や周辺施設の改修を行う。また、地域団体と連携し、初心者や幼稚園児を対象としたガイド付き登山会も開催する。

寄付月間祭り 2022
(公益財団法人みんなでつくる財団おやかま)
中学生・高校生を対象に、お金と寄付の基礎について学ぶ教室を開催。また、地域交流型寄付イベント「寄付月間祭り 2022」を開き、お金や寄付の流れを体験できる機会をつくる。

カスタマイズ栄養弁当プロジェクト
(TAMAGO)
食事の楽しさや健康について考えてもらうことを目的として、市内高齢者を対象に、個人の要望や健康状態、食の好みに応じてカスタマイズした弁当を作り、一年間継続的に宅配を行う。

そうじゃチャレンジラボ KUWADATE
(MONJUnoCHIE)
市民を対象に、生活の中の課題や地域課題の解決手法を学ぶ対話型教育事業を実施。7月から11月まで毎月、全5回の連続講座を定員10人程度で開催する。



落成式で謝辞を述べる在間分館長

中 中央公民館池田分館の落成式を、2月8日に開催しました。建設に当たっては、地域のみなさんとアイデアを出し合い、誰もが利用しやすい分館を目指しました。

新分館は浸水対策として、旧分館より14m床を高くして建てられており、防災の拠点として安心して利用できます。以前避難場所として使用していた旧分館や池田小学校は、狭い階段やトイレが高齢者や車椅子の人には不便でした。新分館は平屋建てで多目的トイレも設置しており、便利になりました。また、分館横を流れる横谷川のホタルにちなみ「ほたるホール」と

町のスポーツ何でも相談所、みんな楽しく遊びプレーできる機会づくり、をコンセプトに活動している総社スポーツ&ヒューマンねっとわーく(総スポねっと)の取り組みを紹介します。

子どもから高齢者までの誰もが継続的にスポーツに親しみ、世代間交流を深めることで地域活性化を図れるよう、スタッフ一同で企画立案や運営をしています。幼少期に必要な運動経

名付けられた大会議室や調理室、和室も備え、地域の会合や老人クラブの活動など、幅広い分野で使いやすくなりました。

今まで小学校の校庭を借りて行っていた分館祭りも、新分館で開催する予定です。他にも利用する機会を増やし、地域の人が集う場として、これからますます盛り上げていこうと思います。

(中央公民館池田分館長 在間洋則さん)



紙パックのフリスビーなどを行ったエコリニックでの総スポねっとメンバー

音楽が音を楽しむと書くように、スポーツは体で楽しむ「体楽」と表すことが本来の意味に思えます。国籍や年齢、性別、障がいの有無を問わず、ライフスタイルに合ったスポーツ機会をつくる私たちが、一緒に活動を楽しみませんか。

(NPO法人総社スポーツ&ヒューマンねっとわーく 理事長 石井和宏さん)

験ができる「ちびっ子いろいろスポーツ教室」や障がい配慮した教室、史跡・伝説とスポーツとのコラボイベントなどを開催しているほか、学校と地域が協働して中学校の部活動を行う方法などの研究もしています。

消費生活 ワンポイントアドバイス ~消費生活に関するよくある事例にお答えします~

Q 成年年齢引き下げに伴い、契約時に注意することは?

今月から成年年齢が20歳から18歳に引き下げられました。18歳から19歳までの人が、契約(物やサービスなどを注文)する際に注意することはありますか。

A 未成年者取消権が使えなくなりました

成年者として一人で契約ができるようになった一方で、契約に対して責任を負うのも自分自身になりました。未成年者であれば、親の同意を得ずに契約した場合、原則として未成年者取消権によって契約を取り消すことができます。しかし、今月から18歳以上の人は未成年を保護する権利の対象から外れました。社会経験が乏しい成年になったばかりの若者を狙う悪質な事業者も多く存在します。18歳で成年になるということを自覚して、契約をする際にはこれまで以上に注意しましょう。

消費生活相談員からのワンポイントアドバイス

- その契約(ネットショッピング、ローン組むなど)が本当に必要か、慎重に判断しましょう
- 軽い気持ちで契約しないようにしましょう

不安に感じたり対処に困ったりしたら、ご相談ください。出前講座も開催しています。

問い合わせ 市消費生活センター (☎ 0866-92-8527、交通政策課内)

そうじゃ特産商品シリーズが当たる 広報クイズ

今月の『広報そうじゃ』を読んで、次の文の●に入る言葉をお答えください。

Q 3月3日に開催されたそうじゃ吉備路マラソンの代替イベントは「夢の●●●●●●●」。

【応募方法】 はがきかメールに答えと住所、氏名、電話番号、市政や広報紙に対するご意見やご要望を明記のうえ、編集室へ。メールの場合は件名に「広報クイズ回答」と記載してください。正解者の中から2人に「そうじゃ消防署カレー」1個と「そうじゃ小学校ライスカレー」1個、「そうじゃ赤米がゆ」1個をセットで贈ります。いただいた意見などに対して、担当課から連絡することがあります。

【応募期限】 5月2日(月) 【2月号の答え】 グリーンベルト
【2月号の当選者】 平田千鶴さん(門田)、半田菜摘さん(上林)
[応募総数 37件]

【応募先】 〒719-1192 中央一丁目1番1号 総社市役所市政情報課 ☑ shisei@city.soja.okayama.jp

人口・世帯数 (令和4年2月28日現在)

人口 69,695人 (前月比-71人)
(うち外国人住民1,590人 前月比-12人)
男 33,901人 (前月比-26人)
女 35,794人 (前月比-45人)
世帯数 29,018世帯 (前月比-11世帯)

市民憲章

わたしたちは、美しい自然と豊かな吉備文化にはぐくまれている総社市民です。このことに誇りと責任をもち明るく豊かなまちをつくることにつとめます。

- 郷土を大切に 美しい環境をまもりましょう。
- 生涯学び 明るく家庭を ぎざぎざしましょう。
- たがいに助け合い あたたかいまちをつくりましょう。

市の花・木・鳥

◎市の花/れんげ ◎市の木/もみじ ◎市の鳥/タンチョウ